



## GLOCAL(グローバル) 鳴北

時津町立鳴北中学校  
令和6年度 学校だより No. 26  
令和6年12月24日  
文責 校長 山本将司

### いよいよ冬休み！

長い2学期も今日で終わりです。2学期は、多くの行事があり、それらを通して、みなそれぞれに成長したものだと思います。

2学期の終業式にあたり、「目標をもってやり遂げようとする意識がないことには、何も進まない」というような話をしました。「意識」を変える。そして行動に移す。ぜひ取り組んでもらいたいものです。

また、冬休みの生活については、次のような話をしました。

- ・健康に過ごす(生活のリズムを崩さない)。
- ・令和7年に向けて準備する(しっかり学習をする)。
- ・家族の一員として、通常できないような家族孝行をする。
- ・地域の一員として、地域行事に参加し、地域に貢献しながら、小学生の手本となる。

各学年の代表からは、次のような振り返りがありました。【一部省略】

#### 【1年3組 浜崎 基 さん】

- ・良かった点は、元気なあいさつと元気な発表 ・提出物の忘れ物と家庭学習の不十分さは課題
- ・自分の弱さを克服し、みんなに信頼される人間になりたい。
- ・一緒に、何事にも積極的に取り組む2025年にしましょう。

#### 【2年3組 中村 晟大 さん】

- ・自分のクラスで良くなった2つのこと  
(1)クラスの絆が深まった。様々な行事で、みんなで協力し、男女関係なく仲良く助け合った。  
(2)3分前に準備ができるようになり、授業がスムーズに始められるようになった。
- ・2分前学習がまだできていないことは課題
- ・これから、鳴北中の顔になる。学年の良さを大切にしながら、改善すべきところを改善したい。

#### 【3年3組 堀 汰一 さん】

- ・みんなの意見を聞いて、まとめることの大変さを感じた。・課題も見えてきた。  
(1)メリハリがなく、時間ギリギリまでおしゃべりをする人がいた。  
(2)自分の意見があるのに発表しない。自主性がない。
- ・もちろん、良いところもある。  
(1)班活動が活発になり、みんなで教え合うことができる。  
(2)行事などでは、お互いに助け合い、その行事をやり終える。
- ・受験を間近に控えた中、常に受験生であるという意識を持ちながら生活することが大事だ。

The way to get started is to quit talking and begin doing.  
(物事をスタートさせる方法は、口ではなく、手を動かすことです！)

【ウォルト・ディズニー】

次に登校するのは、1月8日(水)です。  
それまで健康で有意義な冬休みを過ごしてください。  
良いお年をお迎えください。

